

「科学技術政策特論」講義案内

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします



平成26年

4月18日(金)

5 講目
16:30-18:00



工学研究院
オープンホール
[B-201]

第3回

ビッグデータ時代の サイバーセキュリティ戦略

内閣官房内閣審議官
(内閣官房情報セキュリティセンター 副センター長)
谷脇 康彦

谷脇先生からのメッセージ

インターネットが社会経済活動に不可欠のものとなり、ビッグデータを活用した新産業の創出に向けた取り組みが進んでいる一方、サイバー脅威も急速に深刻化してきています。具体的には、標的型攻撃など脅威の深刻化、スマートフォンをはじめとする脅威の拡散、国境を越えた脅威のグローバル化が進んでいます。こうした中、政府は昨年6月に「サイバーセキュリティ戦略」を策定し、様々な対策を講じています。こうしたサイバーセキュリティ政策の背景や今後の動向などについてご紹介し、今後の課題等について考えたいと思います。

谷脇 康彦 先生

84年、郵政省(現総務省)入省。郵政大臣秘書官、在米日本大使館ICT政策担当参事官、総務省総合通信基盤局料金サービス課長、同事業政策課長、情報通信国際戦略局情報通信政策課長、大臣官房企画課長、大臣官房審議官(情報流通行政局担当)などを経て、13年7月より現職。著書に「ミッシングリンク~デジタル大国日本再生」(12年7月、東洋経済新報社刊)など。

